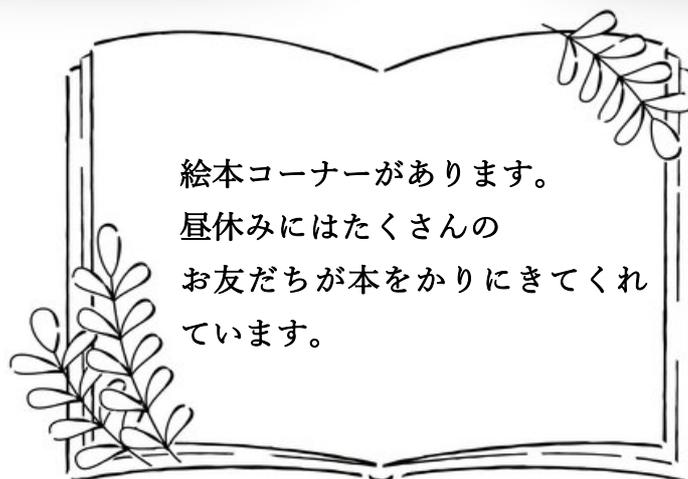


図書館の5つのマナー

-  図書館は本を読む場所です。
-  図書館は学習する場所です。
-  図書館では普通の話し声では話しません。
-  図書館では走り回りません。
-  図書館の本は丁寧に扱います。

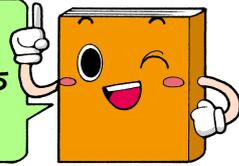


絵本コーナーがあります。  
昼休みにはたくさんの  
お友だちが本をかりにきてくれ  
ています。



すす  
お薦め図書コーナー

たくさんの  
ほん  
本とともに  
なろう！



<高学年>

皆さんが読んできたたくさんの絵本。実は芸術作品だということを知っていますか？この本では、絵本における表現方法やその面白さを解説しています。



<高学年>

「武士道」は明治時代に新渡戸稲造が書いた本です。心を強くするためにはどうすればよいか。そんな「武士道」を分かりやすく子どもでも分かるように解説しています。



<中学年>

ピーターラビットはビアトリクス・ポターというイギリス人の女性によって作りだされました。ピーターラビットがたんじょうするまでの物語をいっしょに見てみませんか？



<中学年>

「へいわ」ってどんなことだと思いますか？お友だちといっしょにお勉強ができること、遊べることも「へいわ」だからできることです。「へいわ」についていっしょに考えてみよう！



<高学年>

ごほうびはおこめ。きょうは1つぶ、あしたは2つぶ、あさっては4つぶ、そのつぎのひは8つぶ、30にちめには…なんつぶ？インドのさんすうのむかしばなし。



<高学年>

城は戦の防衛の拠点であり、最後のとりででした。敵の侵入を食い止めたり、様々な仕掛けがほどこされています。城はまさに戦場でした。



<低学年>

みどりのカーテンは、はっぱのカーテン。すきまからかぜやひかりがこぼれてくる。“どうしてはっぱのおかげですずしくなるんだろう”



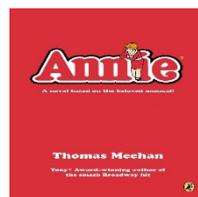
<低学年>

バレエのぶたいはゆめのせかい。バレエをならっているひとも、みるのがすきなひとも、うつくしいしゃしんといっしょにたのしんでみましょう。



<中学年>

作文はとくいですか？体育祭・スクールフェアのあと…。いつもかく作文がぐっとみりよくてきになります。3・4年生でなくても、いちどよんでみましょう。



<中学年>

ミュージカル作品としてゆうめいなアニー。アニーはパパとママをさがすため、こじいんとび出してしまいます。アニーにはどのような生活がまっているのでしょうか。

## 第68回 青少年読書感想文全国コンクール

### 課題図書

#### 小学校低学年の部



優等生の姉と不器用な妹の日常をつづった5編の物語。



おばあちゃんと孫娘のやさしくあたたかな物語。



「すき」を通して、世界の見方を見つける絵本。



魚を釣り上げてからお寿司になるまで。命をいただいて生きていることを伝える写真絵本。

#### 小学校中学年の部



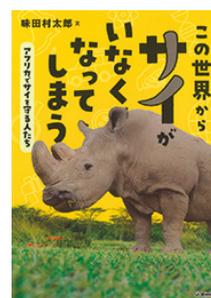
「ためいき図鑑」をつくることになったぼくらの班は問題山づみ。



ひろった銀貨でチョコレートを買って食べたジョンはチョコレート病に!?



SDGsのある目標を目指したインドの小さな村の活動。ノンフィクション。



南アフリカの地でサイの密猟者と守る人たちのたたかいを記者が追う!

#### 小学校高学年の部



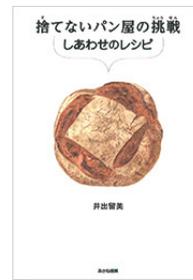
病気と向かい合いながら、毎日を豊かに自分らしく過ごしているおじいちゃん。



子どもたちが無病を願う伝統行事と懸命に向き合う姿を描く成長物語。



ぼくとフリータは、夏休みの間に怖いものを克服して強くなることにした!



パンの大量廃棄に奮闘するパン職人の知恵と希望を描く。